富医発第 501 号
2026 年 11 月 2 日

報 道 関 係 者 各 位

公益社団法人富山県医師会
富山県糖尿病対策推進会議
会長 村 上 美 也 子
（公 印 省 略）

2026 年度 World Diabetes Day 関連イベント報道のお願いについて

日頃より富山県医師会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。11 月 14 日は、国連により制定された「World Diabetes Day（世界糖尿病デー）」です。この日は、Diabetes（糖尿病）への理解を深め、予防、早期発見、適切な治療、重症化予防を推進することを目的としており、県民の皆様に Diabetes について正しく知っていただく重要な機会です。富山県においても、World Diabetes Day にあわせてさまざまな啓発活動を予定しています。その一環として、シンボルである「ブルーサークル」にちなみ、11 月 14 日を含む一週間を「ダイアベティスウィーク」と位置づけ、11 月 9 日（月）から 11 月 15 日（日）まで、富山城、富岩運河環水公園、富山県美術館をブルーにライトアップいたします。

近年、Diabetes の治療は飛躍的に進歩し、適切な治療を継続することによって、網膜症、腎症、神経障害に加え、心筋梗塞、脳卒中、心不全などの合併症を予防し、Diabetes とともに健やかに生活することが可能になってきました。一方で、治療や血糖管理の負担、合併症への不安に加え、社会に残る誤解や偏見、スティグマに悩む方も少なくありません。身体的な治療だけでなく、心理的・社会的な支援を含め、Diabetes のある方を地域全体で支えていくことが大切です。

さらに、これからの Diabetes 対策には、病気が進行してから治療するのではなく、健診や日常診療を通じてリスクを早期に発見し、積極的に介入する「攻めの予防医療」の視点が重要です。血糖値や HbA1c だけでなく、血圧、肥満、脂質、腎機能、尿所見などを総合的に評価し、発症予防から重症化予防まで切れ目なく取り組む必要があります。特に Diabetes と密接に関連する慢性腎臓病（CKD）は、自覚症状のないまま進行することが多く、早期発見が重要です。尿アルブミン検査は、腎機能が大きく低下する前から腎障害の兆候を捉える重要な検査です。早期に異常を発見し、血糖・血圧管理や生活習慣の改善、適切な薬物治療、必要に応じた専門医との連携につなげること

で、腎不全への進行のみならず心血管疾患の予防も期待できます。Diabetes 対策と CKD 対策を一体として進め、「見つける・介入する・重症化を防ぐ」ことが地域における攻めの予防医療につながります。

World Diabetes Day は、Diabetes について知るだけでなく、自らの健康を見つめ直し、健診や適切な検査を受け、必要な場合には早期に医療につながる「行動のきっかけ」となる日です。こうした取り組みを広く県民の皆様に届けるためには、新聞、テレビ、ラジオ、Web 媒体等、報道関係者の皆様のお力添えが不可欠です。報道を通じて Diabetes への正しい理解を広げ、誤解や偏見をなくし、予防・早期発見・重症化予防につなげることは、健康寿命のみならず、社会とのつながりを保ちながら活躍し続ける「貢献寿命」の延伸にもつながります。2026 年度 World Diabetes Day ならびに県内関連イベントについて、広く県民の皆様にお伝えいただきますよう、報道関係者各位のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

問合せ先：富山県医師会事務局　櫻井（TEL 076-429-4466）

【添付資料】

・「World Diabetes Day」に関連した県内イベント一覧
・「World Diabetes Day」趣旨等
・富山県糖尿病対策推進会議について
・富山県糖尿病対策推進会議幹事名簿

2026 年度 World Diabetes Day 関連イベント≪富山県内≫

【 ブルーライトアップ 】　　場　　所	日　　時	
富山城址公園･富山城	11 月 9 日(月)～15 日(日)	17:00～22:00
① 富岩運河環水公園　② 富山県美術館	11 月 9 日(月)～15 日(日)	日没～22:00
富山銀行本店ビル　西側前面壁(アルミルーバー側)	11 月 14 日(土)	17:00～21:00
① 石動駅(11 月 11 日(水)～17 日(火))　②クロスランドタワー(11 月 14 日(土))		17:30～21:00

【健康講座･相談会･展示等】開催場所	開催日時	主 な 内 容	主催･共催等
糖尿病教室 [あさひ総合病院 ひすいホール]	11 月 12 日(木) 10:30～14:30	検査の話、食事の話、病院給食試食、運動の話、 五つのはかり:生活指導、糖尿病について:内科医師	あさひ総合病院 TEL(0765)83-1160
2026 年度 World Diabetes Day 関連イベント [黒部市民病院] [下新川郡医師会各医療機関]	10 月下旬～ 11 月中旬	(病院イベント) 病院ブルーライトアップ(13 日 17:00～21:00) ﾌﾞﾙｰｲﾙﾐﾈｰｼｮﾝ、糖尿病講演会 勉強会、低ｶﾛﾘｰﾃﾞｻﾞｰﾄ提供ほか (地域連携ｲﾍﾞﾝﾄ) ｵﾘｼﾞﾅﾙ缶ﾊﾞｯﾁ、ﾎﾟｽﾀｰ、ﾌﾞﾙｰﾗｲﾄｱｯﾌﾟ(13 日夜間)	黒部市民病院 TEL(0765)54-2211 下新川郡医師会･行政機関
World Diabetes Day イベント [富山労災病院1階エントラス･2 階採血室待合]	11 月　9 日(月) ～16 日(月) 9:00～16:00	(1 階ｴﾝﾄﾗﾝｽ)糖尿病川柳掲示 (2 階採血室待合) 糖尿病劇場動画放映 院内ブルーライトアップ、ﾌﾞﾙｰｶﾗｰｾﾞﾘｰ病院給食提供(14 日)	富山労災病院 TEL(0765)22-1280
かみいち総合病院ブルーライトアップ [かみいち総合病院]	11 月　1 日(日) ～30 日(月)	2階渡り廊下(ホスピタルロード)ブルーライトアップ 18:00～22:00	かみいち総合病院 TEL(076)472-1212
「小さな一歩が未来を変える一肥満対策とダイアベティス予防一」 [富山赤十字病院2 階やすらぎﾎｰﾙ、玄関前]	11 月 9 日(月) ～14 日(土) 8:30～17:00	横断幕、デジタルサイネージ、ポスター掲示 富山赤十字病院ブルーライトアップ(14 日)	富山赤十字病院 TEL(076)433-2222
World Diabetes Day [富山市民病院] ふれあい健康講座[月曜:富山まちなか病院、水曜:まちなか総合ｹｱｾﾝﾀｰ、金曜:富山市民病院 3F301 会議室]	11 月 9 日(月) ～19 日(木)	ブルーライトアップ(夜間入り口 日没～22:00) Diabetes 研究会(19 日 講堂 17:30～18:30) 運動のメカニズム 糖尿病を改善するための運動(19 日) ふれあい健康講座 13:30～14:00 各会場	富山市立富山市民病院 TEL(076)422-1112
「小さな一歩が未来を変える一肥満対策とダイアベティス予防一」 [富山県立中央病院 ふれあいﾎｰﾙ、5階ﾎｰﾙ]	11 月 13 日(金)	糖尿病ブルーライトアップ(ヘリポートほか) (ふれあいホール)療養相談、腹囲＆BMI 測定 10:00～13:00 (5 階ホール)食事療法＆運動療法体験会 12:00～14:00	富山県立中央病院 TEL(076)424-1531
無料検査測定･療養相談会 [富山西総合病院]	11 月 14 日(土) 9:00～12:30	血糖･HbA1c･血圧測定、頸部血管ｴｺｰによる動脈硬化症検査、ﾌｯﾄﾌﾟﾘﾝﾄによる足底圧、歩行診断、栄養診断･相談、療養相談 病院ブルーライトアップ(1～30 日)終日、屋上庭園	富山西総合病院 TEL(076)461-7700
世界糖尿病デー ランチョンセミナー [済生会富山病院]	11 月 13 日(金) 12:00～13:00	「糖尿病合併症 腎症について」 ～多職種講演～	済生会富山病院 TEL(076)437-1111
射水市糖尿病 Day2026 [救急薬品射水市民ﾌﾟﾗｻﾞ 1 階ふれあいﾎｰﾙ]	10 月 18 日(日) 10:00～12:00	特別講演①「視力を守り 100 歳まで元気に～糖尿病と眼の病気～」 真生会富山病院アイセンター長 植田 芳樹 先生 ②「知らなかった！歯周病と糖尿病の意外な関係」 真生会デンタルクリニック院長 稲田 雅一 先生	射水市医師会 TEL(0766)56-6005 射水市･射水市歯科医師会 射水市薬剤師会
糖尿病フェスタ [アルプラザ小杉]	11 月 14 日(土) 14:30～16:00	血圧･血糖測定･血管年齢、ﾌﾚｲﾙﾁｪｯｸ、相談コーナー 「糖尿病ｶﾌｪ」11/5(14:00～15:30) 「病院ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ」11/2～11/15	真生会富山病院 TEL(0766)52-2156
無料血糖測定 [イオンモール高岡 東館 2 階]	11 月 21 日(土) 10:00～15:00	血糖･HbA1c 測定、バルーンアートの提供 糖尿病専門医師、看護師、管理栄養士、理学療法士等による健康相談	JCHO 高岡ふしき病院 TEL(0766)44-1181 済生会高岡病院 厚生連高岡病院、高岡市民病院
第 16 回広げようﾌﾞﾙｰｻｰｸﾙ in ひみ健康講座 [氷見市芸術文化館 2 階ホール]	11 月 21 日(土) 13:30～16:15	講演 「歯周病と糖尿病について(仮)」かわかみ歯科医院長 川上清志先生 特別講演「糖尿病治療の講義(仮)」 彦根市立病院 診療局長兼糖尿病代謝内科主任部長 黒江 彰 先生	氷見市医師会 TEL(0766)72-2135 金沢医科大学氷見市民病院･ 氷見市･氷見市歯科医師会
市立砺波総合病院 World Diabetes Day2026 [市立砺波総合病院 1 階ロビー]	11 月 10 日(火) 9:00～12:00	食事･運動･薬物指導 療養相談、血糖測定 など	市立砺波総合病院 TEL(0763)32-3320
World Diabetes Day [サンキュ-福光 フレッサ店･南砺市民病院]	11 月 11 日(水) 13:30～17:15	ポスター展示、健康相談、血圧･血糖測定･生活相談、栄養相談ほか 院内 ポスター展示(11/9～11/13)	南砺市民病院 TEL(0763)82-1475
「足は大事！だからフットケア」 [北陸中央病院 エントランスホール]	11 月 12 日(木) 10:00～11:00	各種測定ｺｰﾅｰ、体験ｺｰﾅｰ、正面玄関ﾌﾞﾙｰﾗｲﾄｱｯﾌﾟ(11/2～11/30 17:30～21:00) 小矢部市民図書館特別展示、小矢部市広報掲載	北陸中央病院 TEL(0766)67-1150

〒939-8214　富山市黒崎 33 番地　公益社団法人富山県医師会　TEL 076-429-4466/ FAX 076-429-6788

世界糖尿病デーについて

世界糖尿病デー趣旨
世界糖尿病デーとは
世界糖尿病デー国連決議(PDF)
世界糖尿病デー実行委員会

2014 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント

2013 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2012 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2011 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2010 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2009 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2008 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2007 World Diabetes Day

全国各地のブルーライトアップ
世界各国のブルーライトアップ
シンポジウム詳細
日本サッカー協会協力イベント

「世界糖尿病デー」について

「世界糖尿病デー」趣旨

2021年現在、世界の糖尿病人口は5億3,700万人に上っており、2045年には約7億8,300万人に達すると試算されています※1.　中でも日本が位置するアジア・太平洋地域の患者数の増加は深刻で、2021年は2億600万人と全世界の約1/3の糖尿病患者がこの地域に集中しています。我が国においても、糖尿病と強く疑われる人と可能性を否定できない人の合計は約2,000万人※2に上り、早急な対策が迫られています。

このような状況を踏まえ、国際連合（国連）は、IDF（国際糖尿病連合：現在約170カ国230団体が加盟）が要請してきた「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を2006年12月20日に国連総会議で採択しました、同時に11月14日を「世界糖尿病デー」に指定し、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動を推進することを呼びかけました。11月14日は国連及び主要国で様々なイベントが開催されます。我国でも、日本糖尿病学会、日本糖尿病協会が中心となって、各地で著明な建造物をブルーにライトアップして、街頭での啓発活動を実施しています。ぜひ国民の皆さまも世界糖尿病デーのイベントに参加して、ご自分やご家族、大切な人とともに、糖尿病について考え、予防にむけた一歩を踏み出していただきたいと思います。

世界糖尿病デー実行委員会

※１　IDF DIABETES ATLAS 10th Edition2022
（International Diabetes Federation）

※２　平成28年（2016年）国民健康・栄養調査　（厚生労働省）

世界糖尿病デーについて

世界糖尿病デー趣旨
世界糖尿病デーとは
世界糖尿病デー国連決議(PDF)
世界糖尿病デー実行委員会

2014 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント

2013 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2012 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2011 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2010 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2009 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2008 World Diabetes Day

全国各地（国内）の関連イベント
ポスターコンクール

2007 World Diabetes Day

全国各地のブルーライトアップ
世界各国のブルーライトアップ
シンポジウム詳細
日本サッカー協会協力イベント

「世界糖尿病デー」について

世界糖尿病デーとは



11月14日の世界糖尿病デーは、世界に拡がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定し、2006年12月20日に国連総会において「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議（UN Resolution 61/225）」が加盟192カ国の全会一致で採択されると同時に、国連により公式に認定されました。11月14日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。
世界糖尿病デーは、現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数な疾患啓発の日となっており、この日を中心に全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。
世界糖尿病デーのキャンペーンには、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」が用いられますが、これは、糖尿病に関する国連決議が採択された翌年2007年から使われるシンボルマークです。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、”Unite for Diabetes”（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

世界で5秒に1人の命を奪う糖尿病

糖尿病は今や世界の成人のおよそ10人に1人（10.5%）、5億3700万人が抱える病気です。一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、年間実に670万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡しています。これは世界のどこかで、5秒に1人が糖尿病に関連する病で命を奪われている計算となり、AIDSによる死者に並ぶ数字です。ちなみに、国連決議が採択された2006年は10秒に1人でしたから、残念なことに16年間で半分の秒数になってしまいました。。このまま進むと、世界の糖尿病人口は、2045年には約7億8300万人に達することが予想されています。糖尿病患者の増加は特に発展途上国で顕著に見られ、経済成長、生活水準の向上、教育改善の大きな妨げとなっています。

IDFによると・・
・2021年　世界の成人（20-79歳）糖尿病人口は5億3700万人⇒2045年には約7億8300万人に増加と予測。そのうち、50.1%は診断されていない状況です。糖尿病の診断の遅れは合併症発症リスクを高めます。
・2021年　世界で670万人が糖尿病の合併症などで死亡しています。
・世界の20歳以下の1型糖尿病患者数は、120万人以上、そのうち54%は15才以下となっています。184,000人が毎年新たに1型糖尿病と診断されていま。
・糖尿病の成人の4人に3人が低・中所得国に住んでいます。
・2021年　世界の糖尿病治療と合併症管理にかかる医療費は9,660億USD（約143兆8300億円）となり、15年間で316%増加しました。

出典：IDF Diabetes Atlas 10th edition 2021

日本国内での脅威

2007テレビ/新聞報道一覧
東京タワーブルーライトアップ
血糖値測定イベント
ダンロップフェニックスイベント
ポスターコンクール

>>トップページ



2016年に実施された糖尿病実態調査※によると、日本には約1000万の「糖尿病が強く疑われる人」が存在します。さらに、「糖尿病の可能性を否定できない人」も約１,000万人おり、合計で総人口の15%を超える約2,000万人の糖尿病患者および予備群がいると推定されています。糖尿病の重症化予防のためには早期発見・早期治療が重要ですが、医療機関や健診で糖尿病といわれたことのある人の中で、「治療を受けていない」人の割合は、特に男性の40～49歳の働き盛り世代で最も高く、約5割が未受診または治療中断という状況です。糖尿病には痛みなどの自覚症状が少ないことから、疑いがありながらそのまま治療を受けないケースが多くあることが、その要因と考えられています。

※平成28年国民健康・栄養調査

第62回 ダイアベティスウィーク 2026年11月9日(月)～11月15日(日)

共催／日本糖尿病学会、JADEC（日本糖尿病協会）　後援／厚生労働省、日本医師会、日本歯科医師会、日本糖尿病対策推進会議、日本糖尿病財団、NHK



「糖尿病」から、世界共通語の"Diabetes"「ダイアベティス」へ

11月14日 World Diabetes Day

（ワールドダイアベティスデイ／略称：WDD）

world diabetes day
14 November

主　催：WDD実行委員会（日本糖尿病学会、JADEC（日本糖尿病協会））

後　援：厚生労働省、スポーツ庁、日本医師会、日本歯科医師会、日本糖尿病対策推進会議、日本看護協会、日本栄養士会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、健康保険組合連合会、国民健康保険中央会、日本介護支援専門員協会、日本内科学会、日本内分泌学会、日本小児科学会、日本腎臓学会、日本眼科学会、日本眼科医会、日本肥満学会、日本老年医学会、日本循環器学会、日本消化器病学会、日本高血圧学会、日本糖尿病眼学会、日本糖尿病合併症学会、日本糖尿病・妊娠学会、日本総合健診医学会、日本臨床内科医会、日本臨床検査医学会、日本小児・思春期糖尿病学会、日本サルコペニア・フレイル学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本病態栄養学会、日本くすりと糖尿病学会、日本糖尿病理学療法学会、日本臨床衛生検査技師会、日本糖尿病療養指導士認定機構、日本糖尿病財団、鈴木万平糖尿病財団、健康・体力づくり事業財団、日本健康運動指導士会、日本生活習慣病予防協会、全国栄養士養成施設協会、東京都、東京都医師会、東京都糖尿病対策推進会議、健康日本21推進全国連絡協議会、日本健康会議

プラチナ協賛：

ゴールド協賛：田辺ファーマ株式会社

一 般 協 賛：株式会社三和化学研究所、住友ファーマ株式会社、帝人ファーマ株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、興和株式会社、アークレイ株式会社、LifeScan Japan株式会社、テルモ株式会社、アボット ジャパン合同会社、第一三共株式会社、株式会社おいしい健康、サラヤ株式会社、沢井製薬株式会社、株式会社スズケン、積水メディカル株式会社、ティーペック株式会社、ミニメドジャパン合同会社、PHC株式会社、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社、デクスコムジャパン合同会社、アストラゼネカ株式会社　（順不同／2026年10月現在）

詳細は公式HPをご覧ください
「WDD」ホームページ
http://www.wddj.jp

ACジャパン支援キャンペーン
「実は、わたしも糖尿病（ダイアベティス）」
展開中

富山県糖尿病対策推進会議について

糖尿病対策について、積極的に取り組む必要があるとの共通認識により、日本医師会、日本糖尿病学会、日本糖尿病協会の三者で、平成17年2月に「日本糖尿病対策推進会議」が設立されました。平成22年には日本歯科医師会、国民健康保険中央会、健康保険組合連合会、日本腎臓学会、日本眼科医会も加わりました。

その後、各地域においても都道府県等の糖尿病対策推進会議が立ち上がり、「富山県糖尿病対策推進会議」は平成18年3月に活動を開始しました。

富山県糖尿病対策推進会議は、糖尿病の発症予防、早期発見・治療、合併症防止等の糖尿病対策をより一層推進し、県民の健康の増進と福祉の向上を図ることを目的に活動しております。

富山県糖尿病対策推進会議 幹事

任期　2026 年 4 月 1 日～2027 年 6 月代議員会

所　　属	氏　　名	WG	医療機関名
富山県医師会（会　長）	村　上　美也子		むらかみ小児科アレルギークリニック
（副会長）	堀　地　　肇		堀地医院
（副会長）	藤　田　　一		藤田内科クリニック
（理　事）	金　子　敏　行		南星金子眼科クリニック
（担当理事）	寳　田　　茂	○	宝田内科クリニック
日本糖尿病学会	戸　邉　一　之		富山大学未病研究センター特別研究教授
	石　橋　　修		富山西総合病院病院理事
	大　澤　謙　三	○	大沢内科クリニック院長
	吉　澤　　都	○	富山県立中央病院内分泌・代謝内科部長
	高　野　敦　子	○	済生会高岡病院内科部長
	島　　孝　佑	○	厚生連高岡病院糖尿病・内分泌代謝内科診療部長
	川　原　順　子		富山赤十字病院総合内科部長
	毛　利　研　祐		黒部市民病院糖尿病・内分泌内科部長
富山県糖尿病協会（総務理事）	藤　坂　志　帆	○	富山大学医学部第一内科診療副科長・准教授
富山県歯科医師会（会　長）	中　道　　勇		
富山県薬剤師会（会　長）	西　尾　公　秀		
富山県看護協会（会　長）	岡　本　里　美		
富山県栄養士会（会　長）	甲　村　亮　二		
富山県厚生部（参事・課長）	利　田　智　恵		健康対策室 参事・健康課長
富山県内科医会（会　長）	荻　野　英　朗		おぎの内科医院長
富山県透析医会（会　長）	川　根　隆　志		富山赤十字病院副院長
富山市保健所（所　長）	瀧　波　賢　治		
富山県理学療法士会（会　長）	仲　川　　仁		